

# 自治労横浜退職者会

## 教育祐和会 第36回定期総会

### 議案書



第97回かながわ中央メーデー

2026年6月13日(土) 11:00開催  
自治労横浜会館2階会議室

- 3) 基地も武器もない社会を目指す神奈川集会 8月30日 やまと公園 神尾事務局長
- 4) 地公3単産・地公退高齢者集会 9月17日 日本教育会館 坂原会長、神尾
- 5) 全国高齢者集会 9月18日 文教シビックホール 坂原、神尾
- 6) さようなら原発全国集会 9月23日 代々木公園 坂原、神尾
- 7) 35周年記念あるく会・横須賀軍港巡り 9月26日
- 8) 自治退県本部バーベキュー交流会 9月30日 坂原、斎藤
- 9) 原子力空母母港化反対全国集会 10月3日 横須賀 神尾
- 10) 35周年事業「つどい」「偲ぶ会」、『新春のつどい』等の協議
- 11) 交流行事助成基準決定 5000円以上は1000円、2000円以上は500円

#### 第2回 幹事会 2025年12月8日(月) 16時30分～

- 1) 第62回護憲大会 11月8日 関内ホール 坂原、神尾
- 2) 市退協ハイキング 11月26日 ビートルズトレイル 坂原、斎藤
- 3) 自治退県本部総会 11月28日 県本部会館 坂原

#### 第3回 幹事会 2026年3月16日(月) 16時00分～

- 1) 35周年事業「過去・現在・未来平和をつなぐ集い」12月14日 県本部会館  
坂原、斎藤、神尾、伊藤幸夫幹事、川嶋幹事、伊藤保子幹事、飯野相談役、  
落合おさよ、小林正子、吉田光弘、伊得恵子
- 2) 勁草塾年末講演会 12月23日 Lプラザ 神尾
- 3) カラオケ交流会 26年1月17日 自横会館 坂原、斎藤、伊藤幸夫、佐藤顧問、  
落合おさよ、落合美代子、千代幸子
- 4) 本部「新春のつどい」26年2月1日『廣東飯店』坂原、斎藤、伊藤幸夫、石立幹事、  
川嶋、伊藤保、飯野、佐藤・佐藤京子、千代、坂田金次郎、堀河通枝
- 2) 市退協カラオケ交流会 2月19日 横水会館 坂原、斎藤、伊藤幸夫、佐藤・佐藤、  
飯野、落合美代子、
- 3) とめよう原発全国集会 3月7日 代々木公園 神尾

#### 第4回 幹事会 2026年5月18日(月) 16時00分～

- 1) 35周年事業『しのび会』3月21日 自横会館 坂原、斎藤、神尾、伊藤幸夫、石立、  
飯野、岡本至子
- 2) 本部定期総会 4月19日 幹事(佐藤顧問除く)+飯野相談役、落合美代子
- 3) 神奈川中央メーデー 臨港パーク 幹事(石立除く)+吉田光弘、伊得恵子、秋元茂子
- 4) 憲法大集会 5月3日 東京・有明 神尾
- 5) 市退協総会 5月27日 自横会館 坂原、神尾
- 6) 祐和会総会諸準備等・打ち合わせ \*以上、上部団体関係も含む  
  - ・本部のクラブ活動にも多く会員の皆様の参加をいただきました。御礼申し上げます。
  - ・なお、県本部幹事・女性連絡会副会長に坂原会長、市退協幹事に神尾事務局長を派遣。

## 2025年度会計報告

自 2025年4月 1日~2026年3月31日

収入の部

科 目	予 算 額	決 算 額	内 訳
還元金	85,000	80,000	1,000円×85人
前年度繰越金	304,890	304,890	
助成金	40,000	45,000	給食支部、教育支部
その他収入	0	0	
合計額	429,890	429,890	

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	内 訳
事務費	70,000	5,611	弔慰金。通信費
会議費	150,000	47,444	総会、幹事会
行事費	100,000	23,400	動員、学習会
教宣費	20,000	0	
予備費	89,890	0	
合計額	429,890	76,455	

25年度収入金額	125,000	次年度繰越金	358,435
25年度支出合計	76,455		

## 2025年度会計監査報告

会 計 監 査 報 告 書

自治労横浜退職者教育祐和会  
会 長 坂原 一枝 様

2026年5月18日

会計監査 土屋 辰雄 印  
会計監査 鈴木 章一 印  
(原本は事務局保管)

### 2024年度会計決算監査報告

- 1 監査日時： 2026年5月18日
- 2 場 所： 自治労横浜会館
- 3 監査対象期間： 2025年4月1日~2026年3月31日迄
- 4 監査事項：
  1. 祐和会会計の収入及び支出
  2. 現金・預金通帳・伝票・帳簿
- 5 監査所見： 厳正詳細に監査をした結果、収支伝票帳簿の記載、現金、通帳の保管にいささかの誤りの無いことを確認し、正当に執行されていることを認めます。

## 【第1号議案】

### 2026年度活動方針（案）

#### はじめに

教育祐和会は自治労横浜退職者会の一員として、県本部退職者会・全日本自治体退職者会（自治退）の仲間と連携し、地域では横浜市退職者市労連協議会・県シニア連合と共に年金生活者の生活の向上と社会福祉・医療制度の充実に向けて、「現退一致」で活動を進めて参ります。

#### 1. 若干の情勢

今年も「大幅賃上げ」と言われていますが、昨年までの4年間実質賃金は下がりました。今年に入って、ようやく実質賃金が上がっているようですが、食料品などの値上げは依然続いています。加えて、イスラエルとアメリカによるイラン侵略で、ホルムズ海峡が封鎖され、石油製品・関連製品が大幅に値上げされ、経済の先行きは混沌としています。現在アメリカとイランは停戦協議中ですが、イスラエルの首相ネタニヤフは戦闘継続の構えを崩していません。

ロシアのプーチン政権によるウクライナ軍事侵略から4年以上経過しました、今年に入ってトランプ政権は、ベネズエラ大統領夫妻を武力で拉致し、2月には核協議中のイランをイスラエルとともに軍事攻撃し、イラン指導部を爆殺。今や世界は核大国が国際法も無視して、力によって他国を侵略する時代が変わったかのようです。

このような中で日本の首相・高市は「世界に平和と繁栄をもたらさうるのはドナルドだけ」とトランプに抱きつき、自民党大会では「時は来た」（1年後の改憲発議）とぶち上げました。

アメリカとともに戦争する国にするために、高市政権は軍備・軍事費増強、南西諸島へのミサイル配備、辺野古新基地建設を進めてきています。そして今、9条改憲、反対運動圧殺のためのスパイ防止法制定に突き進もうとしています。私たちは平和フォーラムに結集し、反戦・平和、憲法改悪反対の運動に、自治労・自治退の仲間とともに取り組んできました。

#### 2. 本部クラブ活動 福祉厚生活動

- ① 会員の交流・親睦を図る本部の行事やクラブ活動（ゴルフ・カラオケ・編み物・健康麻雀・健康体操）、また他ブロックの行事への参加を呼びかけていきます。
- ② 病気・けが・事故・火災に備える共済事業などの加入宣伝活動を進めていきます（自治退安心共済・自治労自動車共済・全労済の火災共済など）。

#### 3. 具体的な取り組み

- ① 上部機関の会議・諸行動に積極的に参加し、また、組織拡大に向けて幹事会で加入対象者への働きかけを強めます。
- ② 広報活動として、広報紙を充実させてきました。引き続き会員への情報提供を図ります。
- ③ 会員相互の親睦を図るため、新春の集いをはじめ明るく・楽しく多くの会員が参加できる

- 本部主催のイベント・他ブロックの交流行事に参加を呼びかけ、参加者助成を行います。
- ④ 反戦・平和、9条改悪を許さないため、本部の呼びかける諸行動に積極的に参加します。
- ⑤ 教育支部・給食支部・管理員支部の仲間と『現退一致』で諸行動を共にし、また本部退職者会各ブロックとの交流を深めていきます。
- 会員の皆様のご協力で、より良い祐和会を目指します。よろしくお願ひします。

## 【第2号議案】

### 2026年度予算(案)

#### 収入の部

科 目	25年度予算額	26年度予算額	内 訳
還元金	85,000	80,000	1,000円×80人
前年度繰越金	304,890	358,435	
助成金	40,000	40,000	給食支部、教育支部
その他収入	0	0	
合計額	429,890	478,435	

#### 支出の部

科 目	25年度予算額	26年度予算額	内 訳
事務費	70,000	70,000	弔慰金。通信費
会議費	150,000	150,000	総会、幹事会
行事費	100,000	150,000	新年会等助成
教宣費	20,000	20,000	ニュース等
予備費	89,890	88,435	
合計額	429,890	478,435	

## 【参考】

### 2025-26 役員体制

役 職	氏 名		本 部 役 職	役 職	氏 名		本 部
会 長	坂原 一枝	用	副会長	幹 事	伊藤 保子	給	
副会長・会計	斎藤 良子	用	幹事	会計監査	土屋 辰雄	用	
事務局長	神尾 薫	用	会計	会計監査	鈴木 章一	用	
幹 事	伊藤 幸夫	用	幹事	顧 問	佐藤 茂	用	
幹 事	石立 政文	管	幹事				
幹 事	佐藤 茂	用		相談役	渡辺 千鶴子	給	
幹 事	川嶋 照代	給		相談役	飯野スズエ	給	

## 【第3号議案】

### 大会スローガン（案）

- \* 生きがいのある福祉社会・貧困と格差のない社会を実現しよう。
- \* 安心して暮らせる年金・医療・介護制度への制度充実を図ろう。
- \* 憲法改悪・スパイ防止法制定を阻止し、共謀罪、戦争法を廃止にしよう。
- \* ロシアのウクライナ侵略反対、アメリカのイラン侵略反対、即時撤退を実現しよう。
- \* ノースドックへの揚陸艇部隊配置反対！原子力空母母港化をやめさせよう。
- \* 沖縄普天間基地の即時返還を実現し、辺野古への米軍新基地建設に反対しよう。
- \* 原発再稼働反対！ 脱原発・地球温暖化防止に向けエネルギー政策の転換を図ろう。
- \* 退職者会活動を活性化し、祐和会組織の拡大・強化をはかろう。
- \* 制度・政策要求実現のため「現・退一致」で運動を強めよう。

## 【第4号議案】

### 総会宣言（案）

本日、教育祐和会は第36回定期総会を開催し、向こう1年間の運動方針と取り組む課題を確認しました。

まずは、本部行事・生きがいや健康維持の活動・他ブロックの行事（ハイキングやミカン狩り、カラオケ交流会）等へ積極的に参加し、会員相互の親睦と交流を深めていきましょう。ゴルフ・健康マーシャンでは大滝徹さん、カラオケは伊藤幸夫幹事、編み物は斉藤副会長が待っています。

ところで世界では、プーチン政権によるロシアのウクライナ侵略、イスラエルのパレスチナ侵略が依然として続いています。加えてアメリカ大統領トランプは、新年早々ベネズエラに侵攻し大統領夫妻を拉致、2月にはイランを（核問題の協議中に）だまし討ちし、指導者を一気に爆殺しました。このトランプに首相・高市は「平和を作れるのはドナルドだけ」と抱きつきました。戦争するためにミサイル配備を進め、障害となる反対運動を弾圧するためスパイ防止法をはじめとした法律を作ろうとしています。ホルムズ海峡の封鎖で、石油製品をはじめ関連製品など諸物価が高騰しています。高市政権は、今現在は物価対策にも金を使っていますが、いずれ軍事費の財源に充てるために、増税、社会保障費の削減に向かうことは必至です。

祐和会の基本目標である福祉・医療・年金の制度改革を目指して、高齢者が安心して生活できる社会、尊厳が保障され必要な時に必要な医療や介護を受けられる社会の実現に向けて、組織強化を図り、運動を広げていきましょう。

以上宣言します。

2026年6月13日

自治労横浜退職者会 教育祐和会第36回定期総会